

## 平成16年度 大学入学者選抜方法等

学部(学科、課程、専攻等)名 選抜方法等	学部(学科)	学部		学部	備考
		科系	科系		
ア 専門高校・総合学科卒業生選抜					
イ アドミッション・オフィス入試					
ウ 推薦入学					
エ 帰国子女、社会人等のための特別の選抜	帰国子女				
	中国引揚者等				
	社会人				
オ 学力検査を課さないで、調査書、面接・小論文その他の入学者志願者の能力・適性等に関する検査結果を主な資料として判定する					
カ 学力検査に先立ち、調査書、面接・小論文その他の入学者志願者の能力・適性等に関する検査結果を主な資料として判定し、この合格者に対し学力検査等を課して最終判定する					

キ	調査書に㊸標示を希望する						
ク	調査書に能力・適性等に関する推薦の記入を希望する						
ケ	学力検査の一部又は全部を他の大学と共同し、共通の学力検査として実施する						
コ	学力検査を第1次と第2次に分け、第1次学力検査の合格者に対して第2次学力検査を課する						
サ	実技検査を課する						
シ	面接を行う						
ス	小論文を課する						
セ	外国語におけるリスニングテストを課する						

記入上の注意

- 1 大学入試センター試験を利用する私立大学及び国公私立短期大学(大学の一部の学部等について利用する大学を含む。)にあつては、同試験を利用する選抜の対象に係る入学者選抜方法等については別紙様式5に記入することとし、本様式には、それ以外の選抜の対象に係るものについてのみ記入すること。
- 2 「学部(学科、課程、専攻等)名」の欄には、同一の選抜方法等を実施する学部(学科、課程、専攻等)名を列記すること。  
同一学部であっても、例えば、文科系の専攻と理科系の専攻が選抜方法を異にする場合には、分けて記入すること。
- 3 該当する欄には 印を付し、該当しない欄には×印を付すること。

4 「備考」の欄には、推薦入学募集人員、推薦要件、学力検査等に先立つ調査書による判定の合格予定数(又は比率)、その他受験者の参考となる事項を具体的に記入すること。

なお、「備考」の欄が不足する場合は、適宜紙を貼り足すなど工夫すること。

5 サ、シ、ス及びセの備考欄には、例えば、「推薦入学志望者について面接を実施する。」等の実施対象等について記入すること。

6 本表に該当する事項が全くない場合は、別紙様式6にその旨注を付すること。

7 なお、本表に記載されない事項で特記事項がある場合には適宜の様式により本様式に添付すること。